



## 新冠小学校 マラソン記録会

9月26日、新冠小学校でマラソン記録会が行われました。

児童たちは、記録会を見に来た保護者の応援を背に練習の成果を発揮し、マラソンコースを駆け抜けていきました。

# 議会

## - 第3回定例会 -

9月12日に招集された第3回定例町議会は、15日、全日程を終えて閉会しました。定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告の概要についてお知らせします。

### 町長行政報告

#### 1 NPO法人コメリ災害対策センターとの「災害時における物資供給に関する協定」の締結

NPO法人コメリ災害対策センターは、全国的に資材・建材、園芸用品などの販売店舗を展開する株式会社コメリを母体としております。

当センターは、平常時の災害に対する備えはもとより、不測の災害が発生した場合において、自治体との連携による災害対策を積極的に推進しており、このたび、当町に対して協定締結の打診があったことから、令和5年7月14日付にて、「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

当協定は、町内において地震や風水害等の災害が発生した場合に、当町からの要請に基づき、必要となる作業用物資、日用品および冷暖房機器などを迅速かつ優先的に供給されるものであり、災害時においては、当町にとつて大きな援助になると考えています。

秋開始接種で使用されるワクチンは、オミクロン株XBB対応1価ワクチンとされ、接種期間は令和5年9月20日から令和6年3月31日までで、接種対象年齢は6カ月以上の全ての方となります。

当町へのワクチンの配分が、今週中にファイザー社製ワクチン720回分が配送されるとの通知を受けていますが、次の配分は10月16日以降とされ、配分量については未定とされています。直近の住民登録情報で6カ月以上の町民は5166人で、全員が接種を希望されることは無いものと想定をしていますが、今後の配分スケジュールが見通せない状況でありますので、当町としては高齢者など重症化リスクの高い接種希望者の方から優先し、随時ご案内をしていきたいと考えています。

#### 2 新型コロナウイルスワクチンの秋開始接種

本年、第2回定例会の行政報告におきまして、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する事項として、令和5年度中に受けられるワクチン接種は無料となること。5月から始まった春開始接種の対象者は、初回接種が完了している方のうち年齢が65歳以上の方、5歳から64歳までの基礎疾患を有する方、医療従事者などの方、および6カ月以上の初回接種の方とされたこと。秋開始接種については改めてご案内をすることなどについて、ご報告してまいりました。

8月に入り、秋開始接種で使用するワクチンの種類やスケジュールなどに関する情報が随時届いてございますので、このたびは、その概要および当町の対応についてご報告します。

秋開始接種で使われるワクチンには、オミクロン株XBB対応1価ワクチンとされ、接種期間は令和5年9月20日から令和6年3月31日までで、接種対象年齢は6カ月以上の全ての方となります。

町長 佐藤 隆

当町は、以上の状況を踏まえ、当町におけるワクチン接種の成功可能性について事業化を前に実証するべく、本年6月の1カ月間、ホテルヒルズを主たる事業実施箇所として「新冠町ワクチン実証事業」を実施しました。

新冠町ワクチン実証事業は、令和5年度末に閉校となる朝日小学校の空き教室をワクチン接種事業において活用することを想定し、事業化を前に実証データの取得を目的に実施しました。

事業参加募集にあたっては、参加者に対し各種補助を行ったことから募集した14枠は全て埋まり、直ちに付近の釣り人および散歩中の方に対し目撃現場周辺からの回避をお願いし、周辺地域の巡回を行いました。

町長 佐藤 隆

17名の応募がありました。また参加者の中には、日本ワーケーション協会会員の方もいるなど当町のワーケーション実施について意見を求める対象として十分な参加者ばかりでありました。

全ての参加者を対象に行った意見交換会では、参加者の多くが当町におけるワーケーション事業について肯定的であり、失敗の可能性を示唆するものですが、理由としては、当町がワーケーション事業において同事業を実施する他市町村と差別化を図った事業展開をすることは困難であると判断できること、およびアフターコロナによってリモートワークから出社回帰の流れができていくこと、更にはワーケーション人口が減少に向かっている昨今の状況などをマイナスマテリアルとして上げてまいりました。

新冠町に適したワーケーション事業を構築して行くことにしました。この度の実証事業は、ワーケーション事業を当町で実施したときどのように機能するか、想定される問題・課題は何か、あるいは持続可能性の有無などについて試験事業という形で実施しましたが、得られた知見はワーケーション事業に留まることなく、まちづくり全般に及ぶ、たいへん意義のある実証事業であったと実感しています。

7月18日の2度目のヒグマ出没後に新たな目撃情報もないため、同月28日午前において、ヒグマの痕跡を確認するべく町職員と猟友会による森林公園内全域の横断的な巡回を実施しました。

町長 佐藤 隆

事業化に肯定的な意見としては、令和7年度の新冠IC開設による交通アクセスの改善、あるいは名馬のふるさとという町の特色を生かすことで差別化を図るという提案がありました。

このような意見を集約し、町としては令和6年度の事業化を見合わせ、今後はワーケーション事業がもたらす町への利点、そして他町とは異なる事業内容を検討し、

新冠町に適したワーケーション事業を構築して行くことにしました。この度の実証事業は、ワーケーション事業を当町で実施したときどのように機能するか、想定される問題・課題は何か、あるいは持続可能性の有無などについて試験事業という形で実施しましたが、得られた知見はワーケーション事業に留まることなく、まちづくり全般に及ぶ、たいへん意義のある実証事業であったと実感しています。

7月8日のヒグマ目撃情報以来、判官館森林公園の利用は一部制限された状態が続きましたが、町民を含めた利用者の方々の安全を確保するためであることをご理解いただき、また今後においても不測の事態が生じることのないよう

町長 佐藤 隆



ワーケーション事業参加者との意見交換会で事業化の検証を深める

このように意見を集約し、町としては令和6年度の事業化を見合わせ、今後はワーケーション事業がもたらす町への利点、そして他町とは異なる事業内容を検討し、

新冠町に適したワーケーション事業を構築して行くことにしました。この度の実証事業は、ワーケーション事業を当町で実施したときどのように機能するか、想定される問題・課題は何か、あるいは持続可能性の有無などについて試験事業という形で実施しましたが、得られた知見はワーケーション事業に留まることなく、まちづくり全般に及ぶ、たいへん意義のある実証事業であったと実感しています。

7月9日から同月30日までの間、キャンプ場および緑地公園の利用を禁止とし、併せて10日から箱根を設置することで町民の安全確保と熊駆除の取組みを行いました。

7月8日のヒグマ目撃情報以来、判官館森林公園の利用は一部制限された状態が続きましたが、町民を含めた利用者の方々の安全を確保するためであることをご理解いただき、また今後においても不測の事態が生じることのないよう

町長 佐藤 隆

う迅速な対応を取りますので、よろしくお願ひします。

【注意】

定例会終了後の9月17日午後3時頃、判官館森林公園内で熊の足跡が発見されました。当面の間、判官館霊園を除く森林公園内全域の利用を禁止としましたので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

5 第27回にいかつぶふるさと祭り

にいかつぶふるさと祭り実行委員会が実施主体の「にいかつぶふるさと祭りについて」町担当課も事務局として取り組みましたので、概要について報告します。

本年の開催が第27回となる「にいかつぶふるさと祭り」は、7月15日、16日の両日においてレ・コールド館第二駐車場を会場として開催されました。

本年の開催は、令和元年の開催以来4年ぶりの開催であり、新型コロナウイルス感染症まん延による行動制限の緩和を待つて開催されたものです。

4年ぶりの開催となる本年は、会場の変更など多くの課題を抱えた中での実施ではありましたが、初日の降雨にも関わらず2日間の来場者数はこれまでの開催とほぼ

同数である1万3000人を数えるなど、多くの町民で賑わい、笑顔溢れるお祭りであったと実感しています。

初日は、降雨により実施できなかったプログラムもあったということですが、事故もなく無事に終えたこと、そして長期間の中断にも関わらず、これまでと同様の賑わいであったことに安堵しました。

お祭りは、地域に賑わいをもたらすが、なにより子どもたちの夏の思い出となる大きなイベントです。開催意義はたいへん大きなものであると考えています。

開催には関係団体、商工会青年部、そして多くのボランティアの方々の協力があったり、遂げることができたものと考えており、多くの方々がまちづくりを支えていただいていることに感謝しています。

この度の開催は、にいかつぶふるさと祭りの新たなスタートになることと思いますが、今後は直面する課題を乗り越え、持続する事業として発展して行くことを切に願うとともに、町としても支援する予定です。

の各市町村が高いレベルの環境保護に向け相互協力して行くよう新冠町としての取組みを推進して行く所存です。

7 新冠温泉給水ポンプ破損に係る対応

8月8日早朝、新冠温泉において施設内水道施設の不具合によって施設全体が断水となり、町職員が緊急の施設確認を行った結果、給水ポンプの損傷による送水停止であることが判明しました。

このことから至急、設備事業者への復旧工事の依頼と施設運営会社への状況説明を行い、設備事業者は応急工事としての仮設給水ポンプの取付工事の準備に着手する一方、施設運営会社は、日帰り入浴の中止と飲料水の購入、そして給水タンクによる宿泊客への対応を行いました。

仮設ポンプの設置は、同日午後4時前に終了し、日帰り入浴の再開、また当日の宿泊予約者についても受け入れることが出来ましたが、仮設ポンプの水圧が既存ポンプの7割程度であったため、時間帯によっては水道水の水量が足りなくなる事態も発生しました。8月25日、本来の水圧能力を有

するポンプが納品され、翌日の未明において代替工事を実施し、従来の水圧を回復することができ、この度の給水ポンプ損傷による復旧作業を全て終えました。しかしそれまでの間、水圧の不足などにより施設利用者の方々にはご迷惑をおかけすることもあったとの報告も受けています。急遽の施設トラブルに最善の努力をもって対処しましたが、施設利用者には不便を感じさせる結果になりましたことについて、施設管理者の町としてお詫び申し上げますと同時に、これまでと同様、今後においても施設の維持管理について最善を尽くしていきますので、よろしくお願ひします。

8 令和4年災に係る災害復旧事業

昨年、8月15日から16日に発生しました大雨災害の復旧に関し、全ての復旧工事の発注を終えましたので、その概要を報告します。始めに、土木関連施設の復旧に関して、被災箇所198箇所、復旧などに係る発注額は、8億8631万円となっております。次に、農林水産業、治山、林道、牧野などに関しては、被災箇所66



多くの方々の協力があった「にいかつぶふるさと祭り」

6 日高山脈襟裳国定公園の国立公園に向けた取組み

日高山脈襟裳国定公園は、昭和56年10月1日に襟裳道立自然公園から国定公園の指定を受け、現在に至っており、これまでの間、希少な生態系の保護など自然環境の保全について北海道を中心に関係市町村が取組みを進めてきました。が、国立公園に指定されることにより、日高山脈襟裳国定公園は、日本の景勝地の中でも特に傑出した景勝地であるとして、国家レベルで守るべき第一級の自然保護地域として位置付けられることとなります。

このことで、これまで以上に厳格な環境保護が行われ、更には襟裳国定公園の貴重な自然環境は永続的に保護されることとなります。この中で、これまで以上に厳格な環境保護が行われ、更には襟裳国定公園の貴重な自然環境は永続的に保護されることとなります。

町全体の合計は、被災箇所264箇所、復旧などによる発注額9億1706万7千円となっております。

なお、現在復旧中の11件については、設計変更などに伴い、金額変更が生じる場合があることをご承知おきください。継続工事については、引き続き、早期完成を目指していますので、関係者の皆さまには、ご理解ご協力をお願いいたします。

教育長行政報告

1 小学校統合に係る進捗状況

次年度からの統合に向け、児童およびPTAの交流事業、書類や備品の移転作業、新冠小学校の駐車場整備といった、ソフト面とハード面を統合準備委員会の作業スケジュールに基づき、計画どおり取り進めています。両校の子ども達と保護者がお互いに親しみをもち、安心した気持ちで統合を迎えられるよう、今年度の取組みとして特に大切と考え

続的に保護されることとなります。国立公園化は、現在環境省帯広自然保護事務所で策定を進めている「日高山脈襟裳国立公園計画」がパブリックコメントなどの手続きを経て、環境審議会承認され、国立公園として告示されることで国立公園となります。

これら一連の手続きを終えるのが、令和6年度内とされていますが、早期実現に向け関係機関と連携し、管内各町一丸となって取組みを現在進めています。

また早期指定への取組みと同時に国立公園化が地域産業へ悪影響を及ぼすことのないように公園区域を指定するよう関係機関へ要請するなど国立公園化が自然環境保護ばかりでなく、地域経済へ好影響をもたらすよう十分配慮した上で取組みを進めています。

日高山脈襟裳国定公園の国立公園化への取組みは、国立公園の指定を受けることで終わるものではなく、指定後、持続可能な保護と管理活動、更には環境尊重の意識を地域住民が等しく持つことが大切だと考えます。

国立公園化への取組みが景勝地としての評価を得ることに留まることなく、環境保護について広域で取組む好機となり、日高、十勝

ています交流事業については、5月以降、全学年での交流学习を実施しており、9月以降は給食や昼休み、掃除といった学校生活全体の交流を実施していきます。

また、両校のPTAの交流については、アート体験を通じた交流事業を計画していたところでありまして、札幌から招聘したアーティストが7月初旬から延べ11日間にわたり両校へ訪問し、子ども達が空想した新しい学校をイメージし具現化するワークショップを行いました。

最終の2日間については、朝日小学校を会場として、両校の児童による作品の共同制作と成果発表としてお披露目会を開催し、PTAと地域の方々を含め両日ともに約130名の参加があり、アート体験の他、PTAによる手作り夕食会やレクリエーションも行われました。

当交流事業の実施にあたっては、統合準備委員会のPTA部会が主体的に検討し取組みを進め、実施に至るまでに多くの協議を要しましたが、意見交換を重ねていく過程においても互いに打ち解ける有意義な機会になったと考えています。

これら小学校統合に係る進捗状況については、これから保護者や地域への説明会を開催し、丁寧にお伝えし、来年度の小学校統合に

向け取り進めていきます。



朝日小学校で開催されたアート体験事業のお披露目会

## 2 「教育委員会点検・評価報告書」の提出

「教育委員会点検・評価報告書」は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、「効果的な教育行政を推進し、地域住民への説明責任を果たす」ことを目的に、教育委員会がその権限に属する事務事業の管理、および執行の状況について、点検・評価を行うこととされており、例年、その内容を議会に報告するとともに、町のホームページにおいて公表するなどして、情報公開に努めています。

今年度は、令和4年度に教育行政執行方針で掲げた重点施策に基づき、教育委員会各課が実施した内容、実感を伴う活用ができていないことが考えられます。

一方で、中学校において例年高い数値が出ていたICT機器の使用頻度については、今年度は全国平均を大きく下回り、原因としては、使用機会は多くあっても、課題を解決したなど、実感を伴う活用ができていないことが考えられます。

各課においては、本年度の結果を踏まえ、校長を中心として、教職員が詳細な結果分析を行い、共通認識を持った上で、今後の授業改善や、家庭学習の定着化に向けた取り組みを強化していくことにしています。

また、当町では各校の結果分析などを受けて、教職員で組織する学力向上推進委員会において、町としての分析と課題整理を行った上で、目標を定め町全体として共通の取組を行っていく予定です。

なお、調査結果の詳細については、町広報誌において、今後の改善策を含め、改めて公表します。

事務事業について内部評価を行った後、学校運営協議会、社会教育委員協議会、スポーツ推進委員会、更には、認定こども園保護者会に外部評価を頂きました。

令和4年度の教育行政の執行にあたっては、重点施策に基づき、計画した事務事業を展開したところでありますが、教育予算全体にわたりご配慮をいただいた上で、概ね計画どおり実施できたものと考えています。

まず、管理課所管の学校教育に係る事務事業では、新学習指導要領に係わり、「個別最適な学び」に向けたICT機器の効果的な活用と地域資源を活用したふるさと教育の実践、朝日小学校および新小学校の学校事情に対応した町費負担教職員の配置、認定こども園の園児数に応じた職員配置、更には、小学校統合へ向けた取組みなど、計画した教育環境整備と、それらを活用した教育活動の実践が図られたと考えています。

また、社会教育課所管事務事業におきましては、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら集客事業を展開し、レ・コード館を中心とした特色ある社会教育事業の実践、ふるさと自然や歴史などの資源を活用した学習や体験機会

## 4 中体連全道大会および各種大会の出場結果

新冠中学校では、本年度、陸上、柔道、卓球、男子バレーの4種目が、地区大会を勝ち抜き、中体連全道大会への出場を果たすとともに、吹奏楽部においても、北海道吹奏楽コンクールへの出場を果たしました。

各種目において健闘したものの、中体連においては、卓球個人戦の2回戦進出を最高成績として、吹奏楽部は銅賞を受賞して全道大会を終えています。

加えて、卓球部においては、北海道卓球選手権大会中学2年生以下のカデットの部への出場を果たしたところであります。

全道大会へ出場した生徒たちは、緊張感溢れる会場を舞台に、技術力や精神力の面で多くのことを学ぶ貴重な経験となったものと考えており、教育委員会では全道大会への選手派遣に係る費用について、引き続き支援していきたいと考えています。

## 5 令和5年度新冠町少年国内研修交流事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度および3年

の提供、さらには、体力向上やスポーツに親しむ機会の提供など、町民の皆さんのご協力をいただきながら、年間を通じた事業展開を図ることができたと考えています。

教育委員会としては、評価の過程で頂いたご意見を参考に、今年度の事務事業の執行に活かすとともに、次年度以降の事務事業の改善や推進に努めてきたいと考えています。

## 3 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査は、小学校6学年、中学校3学年を対象に国語および算数・数学、そして中学校は3年に一度実施される英語も加え、3教科について調査を実施しています。

また、『教科に関する調査』に加え、生活習慣や学習方法、学習環境や生活の側面などに関する『児童生徒質問紙調査』、更に学校における指導方法に関する取り組みや、人的・物的な教育条件の整備状況などに関する『学校質問紙調査』の内容で実施しています。

はじめに、教科に関する調査について、小学校では、国語は例年を上回り、全道平均と「同様」としてははやむを得ず事業を中止としましたが、令和4年度は、感染症の影響はあったものの、対策を講じながら3年ぶりに事業を実施しました。

令和5年度の開催についても、昨年度と同様にコロナ禍に参加できなかった対象学年を考慮し、従来の小学6年生から中学1年生としていたものを中学2年生までとし、定員についても10名増員した30名を募集いたしました。

募集の結果、小学6年生15名、中学1年生4名の計19名の応募があり、中学2年生の参加希望はありませんでしたが、昨年の中学1年生の参加が11名いたことから本年の参加希望がなかったと分析しています。

参加募集期間後に開催しました教育委員会において、本研修がリーダー養成研修であり、意欲や向上心の高い児童生徒を選考する観点から、追加での募集をしないと判断し、過日行いました選考会において、応募があった児童・生徒全19名、高校生サプリーダー1名を参加者として決定しています。

また、本研修実施にあたっては、過去の実績や今後の方向性について検証することとしており、先般開催しました教育委員会、総合教

なり、全国平均との差も少なくなりました。

算数についても例年を上回り、全道平均よりやや高く、全国平均と「同様」の結果となっています。

中学校では、国語は全国平均もやや上回り、数学は全道・全国平均と「ほぼ同様」という状況となっています。

令和元年度以来となる英語では、全道平均を僅かに上回り、全国平均と「同様」の結果となりました。

また、児童生徒質問紙からは、北海道や全国の平均に比べ、小中共通の傾向として「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童生徒の割合が高く、特に中学校で「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」と回答した生徒が多いことから、地域への関心が高く、学年が上がるにつれ、ふるさとと自分自身の関わりについてしっかりと考えていることがうかがわれます。

さらに、中学校の英語の平均正答率にも表れています。小学校・中学校ともに、英語の学習への関心・意欲が高く、小学校では「外国のことをもっと知りたい」、中学校では「地域のことを外国の人にもっと知ってもらいたい」と考えている児童生徒が多いことから、

育会議において協議を行い、研修の視点、研修地「沖繩」、交流先となる金武町の3点について検証した結果、歴史や風土、気候や暮らしの違う、沖繩県は非常に研修効果が高く、また、交流先の金武町中川区とも良好な相互交流が実施できていることから、今後も継続して沖繩県を研修地として実施することが望ましいと見解を示したところでありますが、本年度は私自身も引率者に加わり、事業参加した上で、さらに検証を深めていきたいと考えています。

今後、保護者説明会、事前研修を行いながら、児童生徒のリーダーとしての資質向上を図りつつ、充実した内容により本研修事業を進めていきますのでよろしく願います。



令和4年度少年国内研修交流事業 金武町中川区子ども会との交流

## 日高信用金庫が

### 図書プラザに児童図書を寄贈



9月11日、日高信用金庫（大沼孝司理事長）より児童向けの図書を寄贈していただきました。図書の寄贈は2年前から行われており、今年で3年連続となります。沖田淳也静内支店長は「地域との関わりを大事にしたい。地域振興の一環で寄贈させていたかった。図書プラザを利用される皆さまに喜んでいただけることを願っております。」と話されました。

## 町内2校の小学3年生が

### マツカワ稚魚放流など漁業体験



9月14日、節婦漁港で新冠小学校と朝日小学校の3年生が交流学习を兼ねて漁業学習を行いました。児童は、北海道栽培漁業センターの職員から、マツカワの稚魚が入ったバケツを受け取り、岸辺に用意された放水路から海に放流しました。また、漁船の見学や水揚げされたタコなどの海産物にも触れるなど、地元の漁業について学びました。

## 町内2校の小学4年生が

### アイヌ文化を学ぶ



9月4日、ポロシリ生活館で新冠小学校と朝日小学校の4年生が交流学习を兼ねてアイヌ文化学習を行いました。学習は、学芸員によるアイヌ文化の説明にはじまり、読み聞かせの会「びつくり箱」による大型紙芝居では、アイヌ伝説について学びました。また、民族文化保存会からはアイヌ衣装と古式舞踊について教わりました。普段はあまり触れることのないアイヌ文化に、児童たちは、目を輝かせながら活動をしていました。



## 実りの季節・収穫の秋が到来

### 子ども農業体験で芋掘りに挑戦



9月23日、新冠町農業協同組合青年部主催の『子ども農業体験』が宇大富地区の農園で行われ、9家族36名が参加しました。参加者たちは、シャベルを手に芋掘りに挑戦し、キタアカリやアンデスレッドなどのジャガイモを収穫しました。参加者が収穫したジャガイモは、あつと言う間に買い物袋いっぱいになり、秋の実りを楽しみました。

## コロナ禍から4年ぶりの開催

### 『ふれあいフェスタ2023』



9月24日、コロナ禍による中止から4年ぶりとなる新冠ほくと園主催「ふれあいフェスタ2023」が節婦ほろしりの里で開催されました。特設ステージでは、新冠中学校吹奏楽部や新冠少年判官太鼓による演奏の他、お菓子撒き、餅まき、大抽選会など、多彩なイベントが行われ、子どもから高齢者まで多くの人が楽しみました。

# ま ち の 話 題

あ れ こ れ

## 静内高校生が

### レコードコンサートを企画

9月20日、レ・コード館で静内高校の森宗泰知さんと三浦美空さんが、レコードコンサートを企画運営し、27名の方が来場しました。これは、静内高校が行っている地域活性化策を考える授業の一環で行われたもので、二人は「積極的に聴きに来てくれるレコードコンサートを造る」をテーマに取り組みしました。二人はコンサートテーマ決定の他、ポスター作りや選曲も行い、特に選曲には苦労したとのことでしたが、90分間の素敵なレコードコンサートを開催することができました。



なお、静内高校による地域活性化策を考える取り組みは、町内で5グループが行っており、11月1日に、レ・コード館で取り組みの発表が予定されています。

## パカパカファーム生産馬が

### 海外GIセントレジャーを制覇



9月16日、ドンカスター競馬場で行われた、イギリス競馬クラシック3冠レースのGIセントレジャー（芝2910m）で、新冠町字新和の南パカパカファームで生産されたコンティニュアス号が見事優勝しました。ハリー・スウィーニー代表は「勝利は、日本の血統とスタッフのおかげです。これから新冠の馬が有名になると思う。」と話されました。

## 新冠温泉にコンソルトレイル号

### コンセプトルームが登場



9月21日より新冠温泉ホテルヒルズは、新冠町宇美字の榎ノースヒルズで誕生し、史上3頭目の無敗クラシック三冠馬となったコンソルトレイル号のコンセプトルームを新設しました。お部屋には、コンソルトレイル号の青鹿毛をイメージした黒基調に大きな写真の他、主戦騎手のサインや勝利したGIレースの写真などが展示されています。

## 9月は敬老月間

### 各所で長寿のお祝い

○100歳のお祝い  
9月3日に熊谷まきこさん、12月10日に竹中うめのさんが100歳を迎えることから、新冠町より長寿祝金と内閣総理大臣の祝状と記念品の銀杯が伝達されました。贈呈式では、ご家族などたくさんの方々に見守られ、長寿を祝うと共に、末永い健康を祈念しました。

### 敬老会が開催される

9月2日に恵寿荘、17日に節婦自治会で敬老会が開催されました。恵寿荘では、しずないフォーク村によるバイオリンとギターの演奏で長寿のお祝いをし、節婦自治会では、植村雪枝さんによる手品と落語で長寿のお祝いをしました。



恵寿荘敬老会



節婦自治会敬老会



竹中うめのおさん



熊谷まきこさん

## 令和5年度上半期『地域貢献活動』

今年度も4月から地域貢献の一環として、町内の公共施設や道路などの環境整備に貢献いただき、ありがとうございました。

令和5年度上半期に実施していただいた地域貢献活動は下記のとおりです。

期 日	団体・会社名	事業内容
4月3日	新冠建設協会	町内道路清掃
4月19日	ケイセイマサキ建設株式会社	大狩部地区町道等の環境景観美化活動
5月24日	大狩部婦人会	恵寿荘花壇整備
7月8日	株式会社 手塚組	旧JR新冠市街地線鉄路周辺環境整備
7月19日～21日	岩田地崎・ケイセイマサキ経常建設共同企業体	旧JR節婦市街地線鉄路周辺環境整備
7月26日	株式会社 冠建	道の駅駐車場環境整備(樹木剪定)
8月3日～4日	不二建設株式会社	道の駅駐車場歩道補修整備
9月20日	道路工業株式会社	道の駅駐車場舗装補修整備

## 町政懇談会のお知らせ

町長が出向き、町の取り組みなどの説明を行うとともに、地域との意見交換を行いたいと考えていますので、ぜひ、会場にお集まりください。

期日	時間	開催場所	対象地区
11/7 (火)	10:00～11:00	朝日農村環境改善センター	高江・朝日
	13:30～14:30	大狩部生活センター	大狩部
	18:00～19:00	節婦生活館	節婦町
11/8 (水)	10:00～11:00	万世生活センター	大富・万世明和
	13:30～14:30	太陽開拓婦人ホーム	美宇・太陽新和・里平
	18:00～19:00	泊津生活館	西泊津・東泊津
11/9 (木)	10:00～11:00	共栄生活館	共栄・東川
	13:30～14:30	泉生活館	若園・新栄泉・岩清水
11/17 (金)	10:30～11:30	緑丘生活センター	緑丘・古岸
	18:30～19:30	レ・コード館	市街地・夕日ヶ丘レ・コードの森

●問い合わせ先：企画課まちづくりグループ  
☎ 0146・47・2498

# 役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

## 令和6年「新冠町二十歳を祝う式典」のお知らせ


令和6年1月7日(日)レ・コード館で「二十歳を祝う式典」を挙行いたします。出席される方は事前申込が必要です。

○対象者  
平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方で「①現在、町内に在住している方」および「②新冠町出身の方」

○開催日時  
令和6年1月7日(日) 12時00分～

○会場  
レ・コード館町民ホール

○申込方法  
インターネット専用フォームから申し込み、または、教育委員会社会教育課(レ・コード館)まで直

●接申込み下さい。  
○申込みQRコード  
● 受付完了後、メールにて受付番号を通知しますので、ご確認下さい。

● <https://forms.gle/pGEdHW8k29DC2ted6>

● 申込期限  
令和5年11月15日(水)まで  
● 問い合わせ先  
教育委員会社会教育課(レ・コード館内)  
● 電話：0146・45・7833 FAX：0146・45・7778  
● メール：record01@cocoa.ocn.ne.jp

## 麻しん風しん・二種混合・高齢者肺炎球菌の予防接種はお済みですか？

令和5年4月、麻しん風しん・二種混合・高齢者肺炎球菌予防接種の対象者の方に接種についてのご案内や予診票をお送りしていますが、接種はお済みでしょうか？予防接種を受けることで感染症に罹りにくくなったり、重症化を防ぐことができます。

なお、令和6年3月末で助成期限が切れるものもありますので、接種を希望される方はお早めに接種をお願いします。

【麻しん・風しん】

○第1期 1歳以上2歳未満に1回

○第2期 小学校入学前の1年間に1回

※第2期は助成期限が令和6年3月31日まで

●【二種混合】  
○接種対象者 11歳以上13歳未満に1回  
●【高齢者肺炎球菌】  
○助成対象者  
①年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方  
②60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器などに重い病気のある方(主治医とご相談ください)

● 助成回数 生涯1回  
● 助成期限 令和6年3月31日まで  
● 問い合わせ先：保健福祉課保健福祉グループ  
☎ 0146・47・2113

## 健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎ 0146・47・2113)

月 日	時 間	事業名	場 所	
10月	18日(水) 18:00～20:00	からだリセット講座	保健センター	
	24日(火)	受付10:00～		4・7・12ヶ月児健康診査
		受付13:00～		1歳6ヶ月・3歳児健康診査
10日(金) 13:15～15:30	5歳児相談			
11月	13日(月) 13:00～16:30	フッ素塗布		
11月	15日(水) 10:00～12:00	からだリセット講座		
	17日(金) 10:00～11:30	母親学級「キレイ☆ママパパる～む」～育児編～		

事業の詳細は、対象者への個別案内や町政事務委託文書などでお知らせします。

## ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

### ●老人ホーム「恵寿荘」で役立ててと

☆白藤 知鶴 (タオル80枚)

☆山本 勲 (カボチャ12玉)

☆匿名 (タオル2袋)

☆ボランティアグループあゆみ (カット布6束)

☆ボランティアグループちよぼら (カット布4袋)

### 新冠町社会福祉協議会へ

#### ●香典返しに代えて

☆畑中 テツ (30,000円)

☆橋本 寿子 (100,000円)

☆小野寺 キクノ (50,000円)

☆平田 眞由美 (100,000円)

☆上田 チエ (50,000円)

☆田口 良治 (30,000円)

#### ●福祉事業に役立ててと

☆村田 邦洋 (200,000円)

☆匿名 (古布1袋)

☆中地 広大 (古布2袋)

## 水道水の水質検査結果

町では、安全で良質な水道水の供給を行うため、定期的に水質検査を実施しています。今年度は、7月～9月にかけて全項目検査を実施したところ、全ての水質項目において、基準に適合していることを確認しました。

詳しくは、建設水道課窓口と町ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

●問い合わせ先：建設水道課建設グループ上下水道係  
☎ 0146・47・2519

## 新冠町功労賞・善行賞贈呈式

次の日程により、今日の本町発展の基礎づくりに貢献された方々に敬意と感謝を表し、功労賞・善行賞贈呈式を挙行いたしますので、町民の皆さんのご参列をお待ちしております。

○日時 11月3日(金・祝) 午前10時開式

○場所 レ・コード館 町民ホール

●問い合わせ先：総務課総務グループ

☎ 0146・47・2497

# お知らせコーナー

## みんなでチェック!! 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人)及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

○最低賃金時間額 960円

○効力発生日 10月1日

・最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。  
・最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

・特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体プロック製造業」)で働く方には、北海道の特定(産業別)最低賃

金が適用されます。

●お問い合わせ先

北海道労働局労働基準部賃金室  
☎011・709・2311

## 個別的労使紛争 あっせん制度のご案内

解雇や賃金未払、ハラスメントなどの労働問題で悩んでいませんか?

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい経験豊かな「あっせん員」が、当事者双方からお話をうかがい、問題点を整理した上で助言などを行い、歩み寄りによる解決を図る「あっせん」を行っています。「あっせん」の利用は無料で、迅速な解決を目指します。

●お問い合わせ先

北海道労働委員会事務局調整課  
☎011・204・5667

## 狩猟期間中における 道有林への入林自粛

エゾシカ狩猟期間中(地域によって異なりますが、多くの地域では10月1日から3月31日まで)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えくださるようお願いいたします。

エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●お問い合わせ先

北海道水産林務部森林環境局道有林課道有林管理係  
☎011・204・5519

## 働きたい方のための 出張相談会

とまこまい若者サポートステーションは、働きたいと思われている方に向けた就労自立支援施設です。その他就職相談も歓迎です。

「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

○日時 10月24日(火)  
13時30分~15時(先着順・予約可)

○対象 おおむね15歳から49歳の方、ご家族

○場所 ハローワーク静内分室

シヨッピングプラザピュア3階

○内容 就労相談・就労体験ほか

●お問い合わせ先

とまこまい若者サポートステーション  
☎0144・84・8670

## 「1日行政相談所」開設

10月25日(水)に1日行政相談所を開設します。行政に対する皆さんからの苦情や意見、要望などの相談を無料で受付いたします。

○日時 10月25日(水)  
10時~15時

○場所 レ・コード館研修室2

●お問い合わせ先

総務省行政相談委員 東義海  
☎0146・47・3129

## 心配ごと相談員による 面接相談

新冠町社会福祉協議会では、町民の皆さまの心配ごとや困りごとについて相談窓口を常設していますが、偶数月には専門の相談員による面接相談を開設しています。

今回の面接相談日は次の日程で開設しますので、ご相談のある方はご来所いただくか、お問い合わせ先までご連絡ください。

○日時 10月25日(水)  
10時~15時

○場所 町社会福祉協議会

○相談員 鬼海 将芳 氏

○相談料 無料

## 赤い羽根共同募金運動

赤い羽根共同募金は高齢者、子ども、障がい者などを対象とした幅広い福祉活動のために役立てられます。募金への協力は、自治会での戸別募金の他、町内各地に設置した募金箱、寄付金付きグッズ(バッチ・クリアファイル等)でも可能となっています。町内福祉の充実に向けご協力をお願いします。

○日時 10月1日~12月31日

●お問い合わせ先

新冠町共同募金委員会  
(新冠町社会福祉協議会内)  
☎0146・47・2130

## 日高弁護士相談センター

センター開設日  
10月16日(月)・18日(水)  
23日(月)・25日(水)  
30日(月)  
11月1日(水)・6日(月)  
8日(水)・13日(月)

相談は予約制です。相談を希望される方はお電話ください。

- ・相談時間 13時~15時
- ・予約受付 10時~16時(平日)

●ご予約・お問い合わせ先  
ひだか弁護士相談センター  
☎0146・42・8373

平和を、仕事にする。  
陸海空自衛官募集

自衛隊札幌地方協力本部  
静内分駐所  
(TEL)0146-44-2855

2週間限定! 9/20(水)-10/20(金)  
**ハロウィンジャンボ**  
5億円  
100万円以上の当選金本数は!  
4,000本以上!

季節労働者  
技能講習  
車両系建設機械(整地等)、  
小型移動式クレーン等を  
無料で受講できます。 ※原則1人1講習、先着順

お問い合わせ 新ひだか町まちづくり推進課内・新冠町企画課内  
日高中部通年雇用促進協議会  
☎0146-49-0293(直通)

あなたの町のカー & ライフサポーター!!  
BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ  
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠  
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL.(47)-2820

ココロも満タんに  
コスモ石油  
新和SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830  
株式会社 伊藤商会

あなたの悩みに  
完全無料  
面談電話  
相談予約ダイヤル 0146-42-8373  
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

手作りおせち  
11月初旬より  
御予約承ります!

ダイニングサロン えまひあ  
おうちごはん屋 えまひあ

ひだか総合法律事務所 (旧ひだかひまわり  
基金法律事務所)  
弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)

\* 借金・クレジットの返済 \* 多重債務 \* 交通事故 \* 離婚  
\* 相続・遺言 \* 家賃滞納・不動産 \* 悪徳商法 など

借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。 ☎(0146)43-1206  
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (静内エクリプスホテル向かい)

スライダルフラワー・スタンド花・アレンジメント  
**フラワーつつみ**  
TEL 0146-47-4878  
FAX 0146-47-4879  
新冠町字東町 19-18  
アレンジ教室開催中!

OA・文具・家具・カーテン  
株式会社  
リバティーはしもと  
Liberty Hashimoto  
TEL(45)-7021 FAX(45)-7022  
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

ifネット北海道  
ifネット北海道会員募集  
セレモニーホール・セレモニーハウス会場使用料を  
とさせて  
無料  
いただきます!  
※水道光熱費は別途いただきます。

ifネット北海道会員募集中  
入会金10,000円で大きな安心!

会員様には数々の特典がございます。

面例会費など一切ありません!

(株)すえざき葬儀社  
日高郡新ひだか町静内御幸町1-1-10  
24時間受付 TEL.0146-42-0442



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。夜8時まで開館しています。

今月の一冊

ねぐせきょうだい 加賀城 匡貴著／中西出版

小学校統合PTA交流事業 アート体験事業「空想の学校」で講師を務められた加賀城さんの絵本です。朝起きると「ねぐせ」がいつも爆発している兄と妹。ねぐせがなにに見えるかな？想像の世界を楽しもう！ことばのリズムが楽しい、読み聞かせにもぴったりの絵本。



みんなの広場

ぼくとわたしの



新冠小学校6年生です



友達とハワイ旅行に行って高い物を買いたい。それと勉強をして、やりがいのある職業につきたいです。 出口 沙姫



ぼくの将来の夢は、牧場で働くことです。理由は、家で牧場をしているからです。 中川 律希

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

Table with columns for date, time, and location for the Animal Bus service.

※状況により運行が中止となる場合があります。

新着ガイド

Table listing new arrivals with categories like YouTube live, books, and photos.

☆びっくり箱のおはなし会

10月25日(水) 10:30～ 赤ちゃん絵本の読み聞かせ
10月28日(土) 13:30～ 定例読み聞かせ
・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
・場所 レ・コード館図書プラザ おはなしのへや

☆読書週間事業のお知らせ

図書プラザでは、10月27日から11月12日まで読書週間事業を実施いたします。特別展示は「旅の楽しさ再発見！」というテーマで、5月より規制が緩和され、需要も戻ってきた旅に着目し、旅をより一層楽しくするために役立つ本などを展示予定です。

例年行っているリサイクル市も実施を予定しております。詳しい内容や日程については、決まり次第図書プラザのHPや館内掲示、レ・コード館のフェイスブックなどでお知らせいたします。



図書プラザHP



レ・コード館FB

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎ 0146・45・7777



私の将来の夢は、フロリダのディズニーワールドに行くことです。この場所で楽しく過ごしてみたいからです。 長嶋 蘭



ごうか客船で世界一周したい。行きたい国はシンガポールでアリーナ・ベイ・サンズというホテルに泊まりたい。 中津川 杏子

○開基六十周年記念碑 (かいき60しゅうねんきねんひ)
建立年 昭和45年5月5日
所在地 美宇(美宇生活センター)
高さ 約2m



「新冠の碑(いごぶみ)」③④ 『開基六十周年記念碑(美宇)』
昔、美宇地区にはアイヌ民族の家屋がありました。明治になると御料牧場の範囲となりました。熊の出没が多い地域で放牧馬の被害があつたことから、開墾がはじまるようになります。明治四十四年、初めて人が定着することになり、これを美宇の開基としています。奥地で環境が厳しい中、住民は食糧確保のため、懸命に耕作を行いました。この石碑は、開基六十周年を記念して建立された石碑です。この時、記念式典も挙行され先人の苦勞を偲びました。平成元年、石碑の移設に伴い、台座が新しくなりました。この台座には「入植之記(にゅうしよくのき)」が刻まれ、美宇が歩んだ足跡がわかるようになっていきます。



# 新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

## 第六十一話

### 「新冠の文化協会について

#### ～音楽活動、郷土文化研究会(語り)～

(要約文)

昭和三十年代でしょうか、当時はまだ文化協会というのはいささか珍しい状態だった。そのうちだんだんとその気運が広がってきて、小さな新冠の町でも作るうではないかと、直接の担当者である教育委員会から話があって始まったのが最初でした。

その頃、私はバンドのような音楽活動をやっていました。小さなクラリネットやトロンボーンを何個か集めて、楽団とも言い難い愛好会のようなものを作って楽しんでいました。女性も含めて十二名くらいの集まりです。それが、新冠での音楽としての文化活動の芽生えだったと思います。その後、コーラスグループができました。山びこコーラスグループという団体がありましたが、それは自然消滅してしまいました。指導者は、楽譜が読めるということでした。

文化協会は、秋に文化祭を開催しています。文化祭はどこでもやっていると思いますが、だんだん寂しくなってきたのが現状です。文化の幅は広がってきていますが、新しくできてはなくなってしまっ

そのような団体の流れもあります。人数も少なくなってきたかと思いますが。大きな原因は、人口が減っていることではないか。過疎化にあるということ、それが全てに結びついていると思います。

私たち郷土文化研究会の新しい取り組みとしては、「イコク」というなつかしの人物の昔の住まいを再現しようというものです。イコクはアイヌの人で、判官館に掘立てのあばら家、萱葺きの屋根に住んでいた人です。その家を再現しようという話がありました。お金もかかるものですが、助成を受けるために組織を作ったわけです。それが新冠郷土文化研究会という難しい名前の組織ができたのです。郷土文化研究会は現在、新冠町文化協会に加入しています。以来、郷土の歴史に関する本を出すようにしています。年寄りは昔を恋しがるもので、それを呼び戻すというか、それが楽しみなのです。記憶は一代、記録は末代とはよく言ったものです。



イコクの家を再現中の新冠郷土文化研究会。判官館に「先人の家」としてしばらくあったが、現在は残されていない(昭和58年頃)

### 冬の交通安全運動(11/13～11/22)が実施されます!

- 子どもや高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- 飲酒運転の根絶

静内警察署

火災・救急出動状況		( ) かつこ内は前年同期	
区分	火災件数	救急件数	
9月	0件(0件)	25件(31件)	
5年1～9月	3件(6件)	262件(262件)	
交通事故発生状況		( ) かつこ内は前年同期	
区分	発生件数	死者	傷者
9月	0件(1件)	0人(0人)	0人(1人)
5年1～9月	3件(6件)	0人(0人)	3人(9人)

### 人のうごき

(9月末現在)

人口	5,173人	(前月比 + 4人)
男	2,575人	(前月比 - 3人)
女	2,598人	(前月比 + 7人)
世帯	2,819世帯	(前月比 - 2世帯)

### 戸籍の窓

8月21日～9月20日までの届出分(敬称略)

#### ●お誕生おめでとうございます

後藤 誠佑(紳介 美沙) 東町  
長尾 橙和(晃樹 彩夏) 北星町

#### ●おくやみ申し上げます

小野寺 好 102歳 東町  
橋本 直子 94歳 東泊津  
上田 賢一 82歳 北星町  
田口 マツエ 99歳 共栄  
関村 清 91歳 泉

#### ●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係  
☎0146・47・2112

町公式ホームページ

町公式フェイスブック

